

## 学校関係者評価の報告について

本校では、文部科学省が策定した「専修学校における学校評価ガイドライン」に基づき、自己点検・評価を行っております。また、更なる教育の質の向上を目指し、専攻分野に関する業界や企業、卒業生の方々を中心にご意見を賜り、今後の教育活動や学校運営に反映するべく、学校関係者評価委員会を実施しました。その内容結果について、学校関係者評価報告書として公表いたします。

委員の皆様には、多くの貴重なご意見やご指導をいただき、あらためて感謝申し上げます。今後は、評価委員の皆様からいただいた貴重なご意見やご助言を真摯に受け止め、より質の高い教育と学校運営の実現に向けて教職員一同努めてまいります。引き続き、温かいご支援とご指導をお願い申し上げます。

令和4年6月21日

学校法人臼井学園  
臼井美容専門学校  
校長 高村 正志

令和4年6月21日

## 学校関係者評価報告書

学校法人臼井学園  
臼井美容専門学校  
学校関係者評価委員会

学校法人臼井学園 臼井美容専門学校 令和3年度自己点検・評価報告書及び関係資料等に基づいて実施した学校関係者評価を次のとおり報告します。

1. 日時：令和4年6月18日（土）17：00～18：00

2. 場所：学校法人臼井学園 7号館 会議室

3. 出席者

〔委員〕

佐野 右子（有限会社スリーワイズカンパニー、美容業界関係者）

坂東 見香（Forever、美容業界関係者・卒業生）

浪岡 桂子（卒業生）

〔学校側〕

高村 正志（校長）

木村 由佳（美容学科 学科長）

前山 智信（学園総務課 課長）

4. 議題

・令和3年度自己点検・評価報告説明並びに学校関係者評価

①教育理念・目標 ②学校運営 ③教育活動 ④学修成果 ⑤学生支援

⑥教育環境 ⑦学生の受入れ募集 ⑧財務 ⑨法令等の遵守 ⑩社会貢献・

地域貢献 ⑪国際交流

評価項目ごとの学校関係者評価

評価項目	意見	評価
(1) 教育理念・目標	<p>「一に人格 二に技術」という理念が周知され、目標をもって取り組んでいる。</p> <p>専門学校としての目的、社会における学校の役割を踏まえ、教育理念・目標を定め人材育成を行っている。</p> <p>人材育成と専門分野の技術を修得する目的に沿って、しっかりと目標を明確に示しており、ホームページやパンフレット等で掲示されている。</p>	適切
(2) 学校運営	<p>運営方針に沿った年間事業計画が策定され、年間行事・教育活動が適切に行われており、ホームページで公開されている。</p> <p>情報のシステム化等による業務の効率化が進めばよいと思う。</p>	ほぼ適切
(3) 教育活動	<p>キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムで即戦力となる人材育成を行い、きめ細かな指導を行っている。</p> <p>将来の業界ニーズに合わせ、学科独自のカリキュラムに沿って実施されており、Instagram等で教育活動が配信されている。</p> <p>養成施設として美容業界とも連携し、情報・技術を導入した定期的な特別講座を実施している。さらに新しいことを取り入れていただきたい。</p>	ほぼ適切
(4) 学修成果	<p>国家資格取得・就職率など高い水準を維持している。</p> <p>在学中に取得可能な資格も多く、受験対策などのフォローが整っている。将来、社会に出たときに、今まで頑張ってきた姿勢が今後の学生の力になると感じる。</p> <p>SNS 等での情報提供もされている。</p>	適切
(5) 学生支援	<p>学生一人ひとりにきめ細かく対応されており、学生の将来に向けて手厚い支援体制が整備されている。</p> <p>クラス担任制により学生との信頼関係を築き、学生個々の生活環境・個人の性格を理解し、相談しやすい環境のなかで支援を行っている。</p>	適切

(6) 教育環境	最新設備を導入されたり、各分野の専門性の高い講師招聘をされたり、教育環境を充実される努力をされている。衛生面にも配慮された設備で、必要教材も整っている。さらに学生が学びやすいように最適な設備が望まれる。	適切
(7) 学生の受入れ募集	オープンキャンパスや SNS など高校生・一般に向けた情報発信がされている。ホームページ・オープンキャンパスで、常に生徒が求める新しい情報を発信し、学生募集に努めている 少子化になるにつれ、志願者の数をどう増やすか課題がある。	適切
(8) 財務	財務状況はホームページで情報公開されており、適正に運営されている。 財務基盤も安定しており、予算・収支計画も有効かつ妥当なもので適切に行われている。	適切
(9) 法令等の遵守	法令・専修学校設置基準の遵守と適正な運営がなされている。 点検や検証などが適正に行われている。	適切
(10) 社会貢献・地域貢献	行事やボランティアなどコロナの影響で満足にできなかったと思いますが、で今後の状況に応じて検討いただきたい。 コロナ禍で難しく限られているが、学生が参加できる情報発信もあり、環境を整えている。	ほぼ適切
(11) 国際交流	今後、留学生等の受入れを行い、グローバルな文化交流、教育システムの構築があると良い。 コロナ禍もあり、人的交流は難しいと思いますが、海外の情報や知識に触れる機会があると良い。 留学生の受入れ・交流体制を作るには模索段階であり、今後の課題であり、今後の取組みにより評価したい。	